

選定委員会の審査結果

岐阜市リフレ芥見の設置目的を十分に理解した上で、公正かつ適正で、より効果的・効率的に管理運営を行うことができる指定管理者の選定について、選定基準に基づき厳正に審査した結果、下記のとおり候補者を選定しました。

なお、候補者は岐阜市議会の議決を経て指定管理者として決定された後、岐阜市と締結する協定に基づき施設の管理運営を行います。

施設名	岐阜市リフレ芥見
所在地	岐阜市芥見6丁目283番2
指定管理者の候補者	株式会社三和サービス 代表者 代表取締役 林 正和 住所 岐阜市西鶉1丁目52番
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日（5年間）
指定管理者選定委員会	委員長 児島 利治（岐阜大学 流域圏科学研究センター准教授） 副委員長 羽根田 隆弘（中小企業診断士） 委員 野村 敬子（中部学院大学 短期大学部准教授） 委員 山口 博美（㈱十六銀行 経営管理部総務管財グループ 調査役） 委員 小林 由紀子（NPO 法人 e-plus 生涯学習研究所 代表理事）
応募団体数	2団体（団体名は候補者を除き、アルファベットで表記する）

<p>選 定 理 由</p>	<p>岐阜市リフレ芥見の指定管理者の候補者の選定にあたっては、岐阜市環境部指定管理者選定委員会を設置し、応募者から提出を受けた事業計画書等について、資格審査、選定基準及びその評価項目に基づき書類審査、ヒアリング、プレゼンテーションを実施し、総合的に評価・選考を行った。</p> <p>その結果、下記の理由により、株式会社三和サービス（以下「候補者」という。）が最適であるとして選定した。</p> <p>なお、選定基準・採点結果、提案された管理経費の額は別表のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 採点の合計点は、全ての応募者が合格最低基準（合計点の6割以上）を満たしている。 ● 採点の合計点は、候補者が最高点を獲得し、候補者、A団体の順であった。 ● 選定基準の内、「公平性・透明性」はA団体が、「効果性」「効率性」「安定性・安全性」「貢献性」は候補者が優れているが、「公平性・透明性」及び「貢献性」については両団体に大きな差はない。 ● 「効率性」において、提案された管理経費の額は、A団体が安価であったが、収支計画の妥当性や管理費縮減の具体的方策は候補者が優れている。 ● 「効果性」では、候補者はキャッシュレス決済において、募集要項で示したすべてのブランドを導入するほか、利用者促進、利用者増の方策などにおいて優れている。 ● 「安定性・安全性」では、候補者はスタッフの管理、監督体制のほか、人材育成の方策、その他応募者の提案によるものなどで優れている。 <p>以上、採点の合計点を踏まえ、選定基準別の具体的な提案内容を総合的に審査した結果、候補者の提案が他団体の提案に比べて優れていると判断した。</p>										
<p>スケジュール</p>	<table border="0"> <tr> <td>・募集要項の公表・配布期間</td> <td>令和3年7月1日～8月20日</td> </tr> <tr> <td>・説明会・現地見学会</td> <td>令和3年7月16日</td> </tr> <tr> <td>・質疑受付期間</td> <td>令和3年7月21日～8月20日</td> </tr> <tr> <td>・申請書等の受付期間</td> <td>令和3年7月21日～8月20日</td> </tr> <tr> <td>・選定委員会</td> <td>令和3年10月8日</td> </tr> </table>	・募集要項の公表・配布期間	令和3年7月1日～8月20日	・説明会・現地見学会	令和3年7月16日	・質疑受付期間	令和3年7月21日～8月20日	・申請書等の受付期間	令和3年7月21日～8月20日	・選定委員会	令和3年10月8日
・募集要項の公表・配布期間	令和3年7月1日～8月20日										
・説明会・現地見学会	令和3年7月16日										
・質疑受付期間	令和3年7月21日～8月20日										
・申請書等の受付期間	令和3年7月21日～8月20日										
・選定委員会	令和3年10月8日										
<p>担当部課 (問合せ先)</p>	<p>環境部環境政策課 TEL：058-214-2175（直通） E-mail：kankyo-sei@city.gifu.gifu.jp</p>										

【別表】

採点結果（単位：点）

区分	選定基準	評価項目	配点	株式会社 三和サービス	A 団体
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	『住民の平等利用が確保されること』に対する基本的な考え方（理解度、取組姿勢など）	35	23	24
		平等利用を確保するための体制、モニタリングなど			
		情報公開、広報の方策			
		その他応募者の提案によるもの			
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用（設置目的）を最大限発揮するものであること	『事業計画書の内容が、対象施設の効用（設置目的）を最大限発揮するものであること』に対する基本的な考え方（理解度、取組姿勢など）	70	50	46
		既存事業の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容			
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など			
		利用者に対するサービス向上の方策（窓口対応、プロモーション、設備の整備など）			
		利用促進、利用者増の方策			
		サービスの質を確保するための体制、モニタリングなど			
		施設の効用（設置目的）を最大限発揮できるスタッフの配置			
その他応募者の提案によるもの					
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	『事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること』に対する基本的な考え方（理解度、取組姿勢など）	65	44	42
		指定管理経費の設定額			
		指定管理経費の妥当性（サービスとコストのバランスなど）			
		収支計画の妥当性			
		管理経費縮減の具体的方策			
		スタッフ配置の妥当性（無理はないか）			
		利用料金を徴収する施設の場合、収入の増加を図るための方策			
その他応募者の提案によるもの					

安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力・人的能力を有していること	『事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること』に対する基本的な考え方（理解度、取組姿勢など）	65	47	43
		当該公の施設に類似あるいは関連する事業、業務などの実績			
		経営基盤の安定性			
		組織及びスタッフ（採用予定者も含む）の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識など			
		スタッフ（採用予定者も含む）の管理、監督体制			
		スタッフ（採用予定者も含む）の人材育成の方策			
		リスクへの対応方策（利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど）			
リスクへの対応能力（資金力、損害賠償能力など）					
グループ応募（コンソーシアム）の場合、グループの安定性	65	41	40		
グループ応募（コンソーシアム）の場合、役割分担及びリスク分担などの確実性及び妥当性					
その他応募者の提案によるもの	65	41	40		
合 計		300	205	195	

提案された管理経費の額（単位：円、指定管理期間の合計額）

株式会社三和サービス	A団体
130,700,000	115,000,000